

◆令和4年度 国民健康保険特別会計決算見込み

資料 1

(単位 円)

(歳入)

款	R 4 決算額	構成比	R 3 決算額	比較		R 4 予算現額	R 4 決算と予算との比較
1 国民健康保険税	1,330,710,566	19.6%	1,300,225,530	30,485,036	2.3%	1,343,404,000	△ 12,693,434
2 使用料及び手数料	8,640	0.0%	23,180	△ 14,540	-62.7%	1,000	7,640
3 国庫支出金	0	0.0%	1,212,000	△ 1,212,000	-100.0%	1,000	△ 1,000
4 県支出金	4,583,739,266	67.5%	4,580,691,648	3,047,618	0.1%	4,835,449,000	△ 251,709,734
5 財産収入	63,777	0.0%	157,038	△ 93,261	-59.4%	157,000	△ 93,223
6 繰入金	695,498,000	10.2%	696,470,000	△ 972,000	-0.1%	695,499,000	△ 1,000
7 繰越金	155,243,786	2.3%	141,635,916	13,607,870	9.6%	155,243,000	786
8 諸収入	24,801,717	0.4%	44,654,975	△ 19,853,258	-44.5%	26,217,000	△ 1,415,283
歳入合計	6,790,065,752	100.0%	6,765,070,287	24,995,465	0.4%	7,055,971,000	△ 265,905,248

<主な増減理由>

1	国民健康保険税	<ul style="list-style-type: none"> 現年度分については、税率改定により9.5%の増税を図ったが、被保険者数減により、総額では3.7%の微増に留まる。 R4:課税額1,361,877,700円、収入額1,282,756,067円 (収納率94.2%) R3:課税額1,307,060,100円、収入額1,236,671,710円 (収納率94.6%) (収入額:46,084,357円増、3.7%増) 滞納繰越分については、昨年度より15,599,321円の減。R4:47,954,499円、R3:63,553,820円
3	国庫支出金	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナの影響による保険税減免額の補填が、国庫支出金から県制度に移行したため皆減。
4	県支出金	<ul style="list-style-type: none"> 保険給付費のうち、高額療養費の増により、普通交付金が微増したことに伴い微増。
8	諸収入	<ul style="list-style-type: none"> R3は、不当利得返納金に「肺炎腫による労災による労働基準監督署からの返金」7,482,047円があったが、R4は無かったための減。 延滞金収入の減 R4:14,019,295円、R3:23,803,027円 (△9,783,732円、△41.1%)

(歳出)

(単位：円)

款	R 4 決算額	構成比	R 3 決算額	比較		R 4 予算現額	決算と予算との比較
1 総務費	24,149,992	0.4%	22,829,845	1,320,147	5.8%	32,515,000	△ 8,365,008
2 保険給付費	4,506,195,230	68.3%	4,508,301,208	△ 2,105,978	0.0%	4,807,522,000	△ 301,326,770
3 国民健康保険事業費納付金	1,829,780,801	27.7%	1,845,639,975	△ 15,859,174	-0.9%	1,948,197,000	△ 118,416,199
4 財政安定化基金拠出金	0	0.0%	0	0	-	1,000	△ 1,000
5 保健事業費	77,675,790	1.2%	83,577,717	△ 5,901,927	-7.1%	97,373,000	△ 19,697,210
6 基金積立金	135,046,000	2.0%	127,767,000	7,279,000	5.7%	135,046,000	0
7 公債費	0	0.0%	0	0	-	1,000	△ 1,000
8 諸支出金	27,779,534	0.4%	21,710,756	6,068,778	28.0%	30,316,000	△ 2,536,466
9 予備費	0	0.0%	0	0	-	5,000,000	△ 5,000,000
歳出合計	6,600,627,347	100.0%	6,609,826,501	△ 9,199,154	-0.1%	7,055,971,000	△ 455,343,653

<主な増減理由>

1	総務費	・本来は、被保険者数の減少に伴い減となるが、R4は、「子ども均等割減額」のためのシステム改修費4,708,000円があったため、微増。 被保険者数 R4年度末：12,717人 R3年度末：13,650人、(△933人、△6.8%)
2	保険給付費	1人当たりの医療費は伸びているが、被保険者数の減少が著しかったことによる減。 1人当たり給付費 R4:337,416円、R3:319,036円(18,380円、5.8%増)
3	国民健康保険事業費納付金	・仮算定時の急増を受けて、愛知県が剰余金を取り崩して増加を抑制したことにより、微減。
6	基金積立金	・3年度決算に伴う精算(いったん取り崩した基金のうち、余分であったものを翌年度積戻し)が、2年度の精算より大きかったため。
8	諸支出金	・前年度一般会計繰入金(一般会計繰出金)が多かったことによる増。 R4:20,791,534円、R3:15,330,056円返還(5,461,478円、35.6%増)

○収支(翌年度への繰越額)

R04:歳入 6,790,065,752円 - 歳出 6,600,627,347円 = 189,438,405円

◆令和4年度国保特別会計の財政分析

資料 2

区分			R 4 決算	増減	R 3 決算	R 2 決算
1	国民健康保険税	現年課税分	1,282,756,067	46,084,357	1,236,671,710	1,283,393,230
		滞納繰越分	47,954,499	△ 15,599,321	63,553,820	54,847,719
		計	1,330,710,566	30,485,036	1,300,225,530	1,338,240,949
2	使用料・手数料	督促手数料	8,640	△ 14,540	23,180	24,480
3	国庫支出金	国庫補助金	0	△ 1,212,000	1,212,000	4,771,000
4	県支出金	交付金等	4,583,739,266	3,047,618	4,580,691,648	4,662,885,723
5	財産収入		63,777	△ 93,261	157,038	79,702
6	繰入金	一般会計	430,888,000	△ 14,223,000	445,111,000	449,938,000
		基金	264,610,000	13,251,000	251,359,000	238,092,000
		計	695,498,000	△ 972,000	696,470,000	688,030,000
7	繰越金		155,243,786	13,607,870	141,635,916	95,189,733
8	諸収入	延滞金等	24,801,717	△ 19,853,258	44,654,975	29,552,582
A : 歳入総額 計			6,790,065,752	24,995,465	6,765,070,287	6,818,774,169

1	総務費	事務費	24,149,992	1,320,147	22,829,845	30,954,151
2	保険給付費	医療費	4,506,195,230	△ 2,105,978	4,508,301,208	4,584,686,374
3	国保事業納付金	県へ納付	1,829,780,801	△ 15,859,174	1,845,639,975	1,871,406,255
4	財政安定化基金拠出金		0	0	0	0
5	保健事業費	健診等	77,675,790	△ 5,901,927	83,577,717	83,764,282
6	基金積立金		135,046,000	7,279,000	127,767,000	88,216,000
7	公債費		0	0	0	0
8	諸支出金	税還付金等	27,779,534	6,068,778	21,710,756	18,111,191
9	予備費		0	0	0	0
B : 歳出総額 計			6,600,627,347	△ 9,199,154	6,609,826,501	6,677,138,253

A : 歳入総額 - B : 歳出総額 (翌年度繰越額)			189,438,405	34,194,619	155,243,786	141,635,916
---------------------------------	--	--	-------------	------------	-------------	-------------

<単年度純歳入額の計算>

A	歳入総額	6,790,065,752	24,995,465	6,765,070,287	6,818,774,169
7	基金繰入金	264,610,000	13,251,000	251,359,000	238,092,000
8	繰越金	155,243,786	13,607,870	141,635,916	95,189,733
C : 純粋な収入額 (A - 7 - 8)		6,370,211,966	△ 1,863,405	6,372,075,371	6,485,492,436

<単年度純歳出額の計算>

B	歳出総額	6,600,627,347	△ 9,199,154	6,609,826,501	6,677,138,253
5	基金積立金	135,046,000	7,279,000	127,767,000	88,216,000
D : 純粋な歳出額 (B - 5)		6,465,581,347	△ 16,478,154	6,482,059,501	6,588,922,253

単年度収支 C-D		△ 95,369,381	14,614,749	△ 109,984,130	△ 103,429,817
-----------	--	--------------	------------	---------------	---------------

※単年度収支 = (歳入総額 - 基金繰入 - 繰越金) - (歳出総額 - 基金積立金)

◆令和5年度の国民健康保険税課税状況（当初賦課）

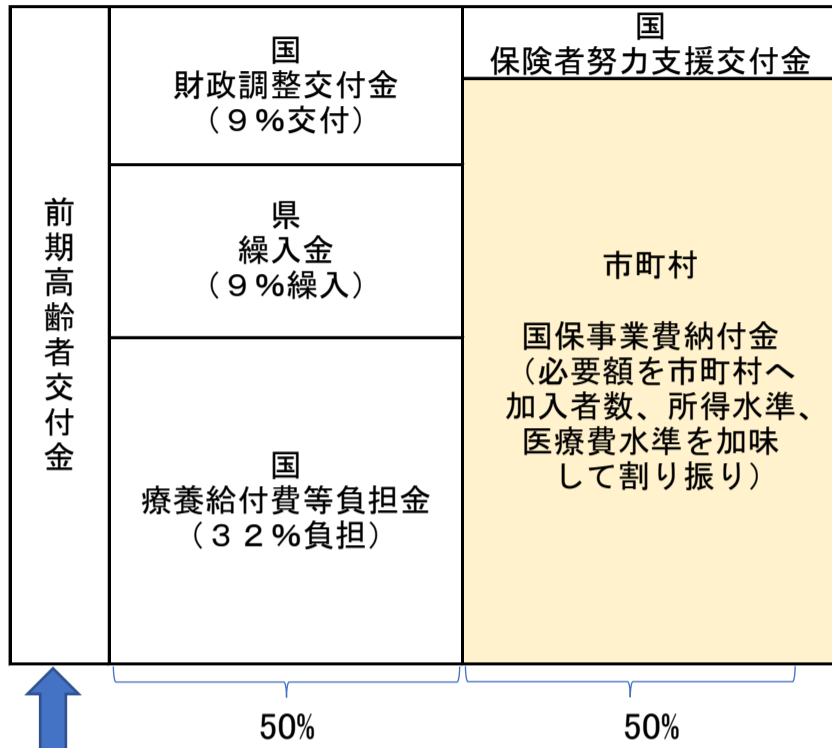
資料3

令和5年度本算定	医療(基礎課税)分	後期高齢者支援分	介護納付金分	総合計	前年比	1人当たり	前年比
①所得割課税額	647,691,756	263,541,851	86,143,141	997,376,748	0.7%	76,095	9.1%
②均等割課税額	310,635,900	122,681,520	37,365,000	470,682,420	1.6%	35,911	10.1%
③平等割課税額	198,021,950	71,886,960	24,136,000	294,044,910	5.4%	22,434	14.2%
④課税額 小計 ①+②+③	1,156,349,606	458,110,331	147,644,141	1,762,104,078	1.7%	134,440	10.2%
⑤7.5.2及び未就学児軽減額	129,132,420	49,334,076	14,085,420	192,551,916	5.6%	14,691	14.4%
⑥限度超過額	66,149,103	37,451,430	13,462,797	117,063,330	6.3%	8,931	15.2%
⑦月割減額(後期移行者) など	57,554,883	22,399,525	7,309,124	87,263,532	0.0%	6,658	8.3%
⑦〃未就学児均等割減額再掲	1,736,025	701,532		2,437,557	8.4%		
⑧減額 小計 ⑤+⑥+⑦	252,836,406	109,185,031	34,857,341	396,878,778	4.6%	30,280	13.3%
⑨課税総額 ④-⑧	903,513,200	348,925,300	112,786,800	1,365,225,300	1.0%	104,160	9.4%
参考 賦課日(6/1)加入者				13,107	-7.7%		

令和4年度本算定	医療(基礎課税)分	後期高齢者支援分	介護納付金分	総合計	前年比	1人当たり	前年比
①所得割課税額	621,700,333	291,112,095	77,199,870	990,012,298		69,729	
②均等割課税額	293,996,160	133,323,840	35,742,000	463,062,000		32,615	
③平等割課税額	179,333,280	76,857,120	22,682,400	278,872,800		19,642	
④課税額 小計 ①+②+③	1,095,029,773	501,293,055	135,624,270	1,731,947,098		121,985	
⑤7.5.2及び未就学児軽減額	117,265,248	52,022,412	12,967,656	182,255,316		12,837	
⑥限度超過額	56,231,992	44,602,933	9,254,487	110,089,412		7,754	
⑦月割減額(後期移行者) など	55,255,133	24,557,910	7,446,427	87,259,470		6,146	
⑦〃未就学児均等割減額再掲	1,546,968	701,532		2,248,500			
⑧減額 小計 ⑤+⑥+⑦	228,752,373	121,183,255	29,668,570	379,604,198		26,736	
⑨課税総額 ④-⑧	866,277,400	380,109,800	105,955,700	1,352,342,900		95,249	
参考 賦課日(6/1)加入者				14,198			

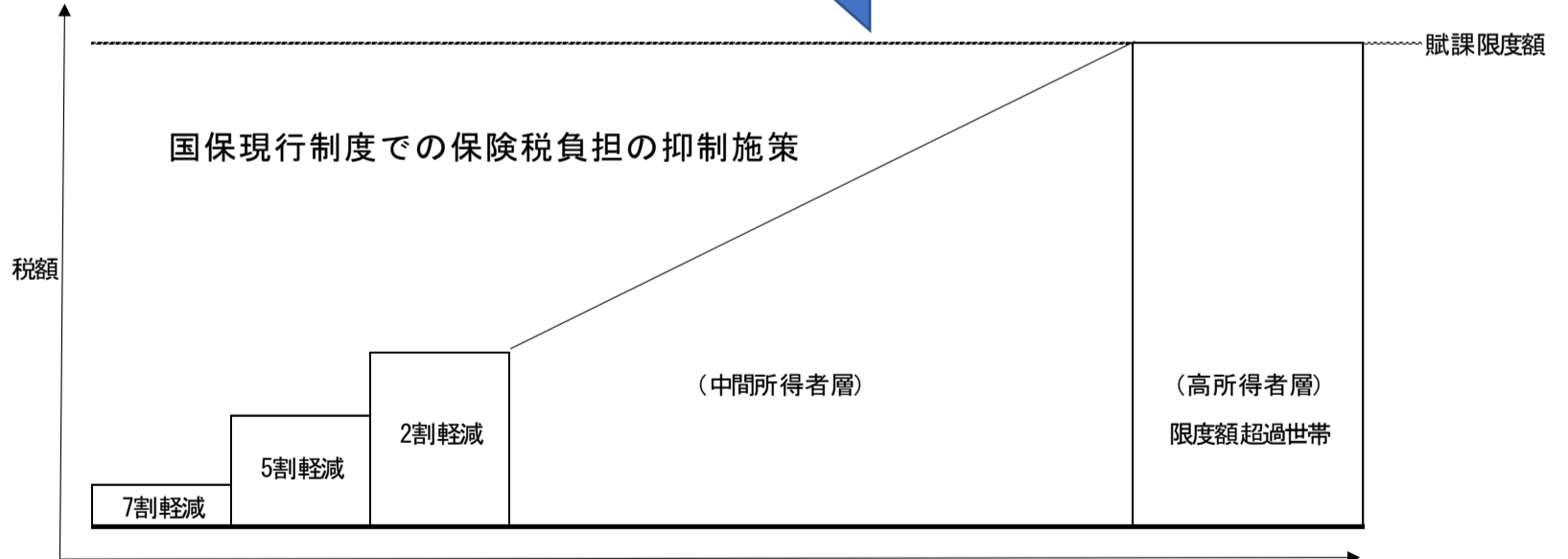
◆国民健康保険における負担金や補助金制度の概念図

<都道府県 保険者>



社会保険より

<市町村 保険者>



<基盤安定制度（保険税軽減分）> 低所得世帯に対する平等・均等割額の減額分を一般会計から繰り入れ。 （県負担3/4）	<基盤安定制度（保険者支援分）> 1人当たり平均保険税額×軽減人数×国係数を一般会計から繰り入れ （国負担1/2、県負担1/4）
	<財政安定化支援事業> 保険者の責に負わない理由により医療費が高くなる場合（高齢者、年少者、精神病院が多い等）、一定の計算式による金額を市一般会計から繰り入れ。

所得水準

法定繰入

◆第3期データヘルス計画の策定について

① データヘルス計画とは

データヘルス計画とは、特定健診の結果や診療報酬明細書（いわゆるレセプト）などから、市国保の被保険者の状況を分析することによって、健康課題を明確にし、当市の特性に合わせた効果的な保健事業を行うことで、被保険者の健康増進や生活習慣病予防、重症化予防を推進するものです。

② これまでの計画

市国保では、これまでに第1期、第2期のデータヘルス計画を策定してきました。

- ・第1期：平成29年度～平成30年度
- ・第2期：平成31年度～令和5年度

③ 今後の予定

第2回協議会（8月下旬）：これまで（第2期計画）の総括
国保被保険者の現状分析

第3回協議会（10月下旬）：計画の素案について

第4回協議会（11月下旬）：計画修正案について

第6回協議会（2月初旬）：最終計画案の提示

◆ 令和5年度 今後の協議会日程（予定）

- 第1回：令和5年7月13日（木）
 - ① 会長の選任
 - ② 令和4年度決算見込み、分析結果について
 - ③ 令和5年度当初課税状況
 - ④ 第3期データヘルス計画の策定について

- 市長より諮問 8月初旬に設定

- 第2回：8月下旬：24日（木）
 - ① 国民健康保険税率（激変緩和案）について
 - ② 応益応能割合について
 - ③ データヘルス計画（現状分析）について

- 第3回：10月中旬：12日（木）
 - ① 税率改定について
 - ② 応益応能割合について
 - ③ データヘルス計画（素案）について

- 第4回：11月下旬：24日（金）
 - ① 愛知県の示す令和6年度の納付金額仮算定結果について
 - ② 税率改定について
 - ③ 答申案について
 - ④ データヘルス計画（修正案）について

- 第5回：12月中旬（予備）
 - ① 答申案の最終協議・決定

- 運営協議会より市長へ答申（令和5年12月下旬～6年1月上旬）
会長・会長代行から市長へ答申

- 第6回：令和6年2月初旬（最終）
 - ① 答申について（会長より報告）
 - ② 愛知県の示す令和6年度の納付金額本算定結果について
 - ③ データヘルス計画（最終案）について